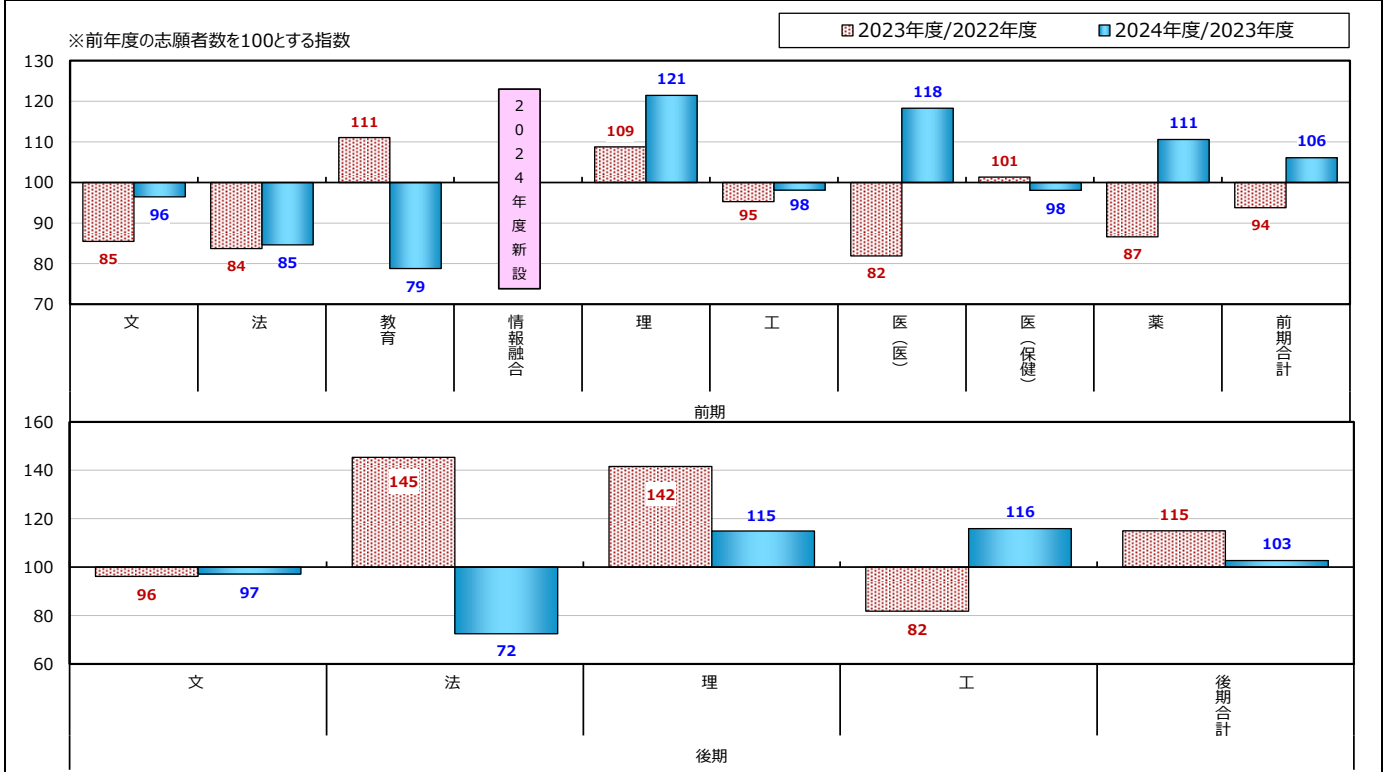


熊本大：前期はやや増加、後期もやや増加で 2 年連続増加 前期：+166 人 後期：+30 人



主な入試変更点

- 学環新設：情報融合学環<前>45 人
- 課程新設：工(半導体デバイス工学課程)<前>15 人
- 募集人員：理(理)…<前>150 人→140 人
 工(土木建築)…<前>82 人→76 人
 (機械数理工)…<前>73 人→70 人
 (情報電気工)…<前>100 人→75 人、<後>14 人→12 人
 (材料応用化学)…<前>80 人→78 人
- 個別試験：薬(薬、創薬・生命薬科学)<前>…数+理 2 ※理：(物 or 化 or 生)→2→数+理 2 ※理：化+(物 or 生)

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、196 人(105)のやや増加で 5 年ぶりに増加。前期は 166 人(106)のやや増加。学部・学環・学科別では、理(121)は大幅増加で 2 年連続増加、医(医)(118)も大幅増加、一方で、教育(79)は大幅減少、法(85)は 2 年連続大幅減少。後期は 30 人(103)のやや増加で 2 年連続増加。学部別では、工(116)は大幅増加、理(115)は 2 年連続大幅増加、一方で、法(72)は大幅減少。

<前期日程>

- 文(96)**は、やや減少で 2 年連続減少。学科別では、4 学科中 3 学科で減少。(歴史)(57)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(総合人間)(86)は 2 年連続減少、(コミュニケーション情報)(95)はやや減少で 2 年連続減少。一方で、(文)(146)は 2 年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 法(85)**は、2 年連続大幅減少。志願者数は 250 人を下回り、志願倍率も 2.0 倍→1.7 倍にダウン。
- 教育(79)**は、前年度増加の反動で大幅減少。2019 年度以降前年度の反動による増減が継続。課程・コース・専攻別では、(学校教育教員養成/初等・中等教育-社会)(48)、(学校教育教員養成/初等・中等教育-実技系)(53)、(学校教育教員養成/初等・中等教育-小学校)(85)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少、(学校教育教員養成/初等・中等教育-英語)(50)は半減、(学校教育教員養成/特別支援教育)(58)は改組前の 2021 年度以前を含めて 4 年連続増加の反動で大幅減少、(学校教育教員養成/初等・中等教育-国語)(69)は大幅減少。一方で、(学校教育教員養成/初等・中等教育-数学)(110)は増加。
- 新設の**情報融合学環**は、募集人員 45 人、志願者数 171 人で志願倍率は 3.8 倍で、前期全体の志願倍率 2.4 倍を上回った。
- 理(121)**は、大幅増加で 2 年連続増加。募集人員が 10 人(7%)減少したこともあり、志願倍率は 1.7 倍→2.3 倍とアップし、3 年ぶりに 2.2 倍を上回った。
- 工(98)**は、(半導体デバイス工学課程)を新設。これと情報融合学環の新設に伴い、既存 4 学科の募集人員が減少。学部全体では微減で前年度並だが、募集人員が 21 人(6%)減少により、志願倍率は 1.9 倍→2.0 倍にアップ。学科別では、既存 4 学科中 3 学科が減少。(情報電気工)(75)は大幅減少だが、募集人員が 25 人(25%)減少により、志願倍率は 2.2 倍→2.1 倍にダウン。(土木建築)(91)は減少だが、募集人員が 6 人(7%)減少により、志願倍率は 1.8 倍で変化なし。(機械数理工)(94)はやや減少で、募集人員が 3 人(4%)減少により、志願倍率は 1.9 倍→1.8 倍にダウン。唯一増加の(材料・応用化)(124)は大幅増加で、募集人員が 2 人(3%)減少もあって、志願倍率は 1.6 倍→2.0 倍にアップ。熊本県への世界最大の半導体受託製造企業の進出で注目を受けている新設の(半導体デバイス工学課程)は募集人員 15 人、志願者数 33 人で志願倍率は 2.2 倍で学部全体の志願倍率を上回った。
- 医(医)(118)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。志願倍率は 4.2 倍→5.0 倍へアップ。
- 医(保健)(98)**は、2 年連続前年度並。専攻別では、3 専攻中 2 専攻が減少。(保健/放射線技術科学)(70)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(保健/看護)(86)も減少。一方で、(保健/検査技術科学)(189)は前年度大幅減少の反動で激増。志願倍率も

1.9 倍→3.6 倍へアップ。

- 薬(111)**は、個別試験の理科の選択科目制限の強化があったが、前年度減少の反動で増加。学科別では、2 学科共に増加で、(創薬・生命薬科学)(143)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(薬)(103)はやや増加で、志願者数は 200 人台に回復。

<後期日程>

- 文(97)**は、やや減少で 3 年連続減少。学科別では、3 学科中 2 学科が減少。(文)(79)は大幅減少で 3 年連続減少、(歴史)(90)も 3 年連続減少で、志願者数は 50 人を下回った。一方で、(総合人間)(114)は増加で、3 年ぶりに志願倍率 10 倍を上回った。
- 法(72)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2021 年度以降、大幅な増減が継続。
- 理(115)**は、2 年連続大幅増加。志願者数は 500 人を上回り、募集人員が 40 人となった 2014 年度以降では最多。志願倍率も 10.9 倍→12.5 倍へアップ。
- 工(116)**は、募集人員が 2 人(4%)減少だが、前年度大幅減少の反動で大幅増加。志願倍率も 5.2 倍→6.3 倍にアップ。学科別では、(材料・応用化)(160)、(機械数理工)(124)はいずれも前年度大幅減少の反動で大幅増加、(土木建築)(109)は 2 年連続増加。一方で、(情報電気工)(89)は減少だが、募集人員 2 人(14%)の減少により、志願倍率は 6.4 倍→6.6 倍にアップ。